

桐生市歴史まちづくり講演会

川内の歴史と白瀧姫伝承

山と水に恵まれた川内町は、古来より織物生産が盛んな地でした。ここで製織された織物「にたやまつむぎ」の名は、室町時代には京都でも知られる存在となっていました。ではなぜ川内では織物生産が盛んになったのでしょうか。

またこの地には、桐生に織物の技術を伝えたと言われ、今日なお織物産業に関わる人々の信仰を集める白瀧姫を祀った白瀧神社があります。白瀧姫伝承が成立した背景も考えてみましょう。

桐生市市史編さん室市史編さん担当係長の小野里 了一さんを講師に迎え、白瀧姫伝承を通じて川内の歴史を紐解きます。

期日

令和8年 1月21日(水)

時間

午後6時～7時30分

場所

中央公民館303研修室

募集人数

20人(先着順)

申し込み

12月10日(水)から令和8年1月14日(水)までに電話(土・日曜日を除く午前8時30分～午後5時)またはEメール、申し込みフォームから都市計画課(☎0277-32-3792、toshikei@city.kiryu.lg.jp)へ。※申込期間外の受け付けはできませんので、ご注意ください。Eメールの場合は、件名を「桐生市歴史まちづくり講演会」とし、①住所②氏名③ふりがな④日中に連絡が取れる電話番号⑤交通手段を必ず記入してください。

問い合わせ先

都市計画課歴まち・街路係(☎0277-32-3792)



二次元バーコード

お知らせ

- ・ 駐車台数に限りがありますので乗り合わせでのご来場にご協力ください
- ・ 各種感染症対策は各自でお願いしております
- ・ 体調のすぐれない場合は参加をご遠慮ください
- ・ 駐車場内での事故、盗難等における損害について、市は一切の責任を負いかねます
- ・ 当日は、資料作成等のため、会場の様子を撮影します。撮影した画像や映像につきましては、市の情報発信等で使用させていただきます

会場案内

